

行政運営1

「みえ県民力ビジョン」の推進

【主担当部局：戦略企画部】

めざす姿

第二次行動計画に基づく政策が進み、県民の皆さんのが「新しい豊かさ」を享受できる三重づくりに向けて「協創」の取組が一層広がることで、成果が県民の皆さんに届き、幸福実感が高まっています。

平成31年度末での到達目標

第二次行動計画に基づく施策、事業や、「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」および「三重県国土強靭化地域計画」に基づく事業に取り組むことにより、県政の課題解決が進み、県民の皆さんのが取組の成果を感じ、幸福実感が高まっています。

県民指標		27年度	28年度		29年度	30年度	31年度		
目標項目	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値			
	各施策の「県民指標」の達成割合	70.0%	「県民指標」の目標値を達成した施策が全施策に占める割合		70.0%		70.0%		
	49.1%								
目標項目の説明	「県民指標」の目標値を達成した施策が全施策に占める割合								
29年度目標値の考え方	第一次行動計画の達成割合（48.2%（H26））を参考にしつつ、県民の皆さんに成果を届けることを県政運営の基本姿勢に掲げていることや、さまざまな主体が取り組んだ成果を表す指標であることから、70%が妥当であると考え設定しました。								

活動指標		目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
基本事業	現状値		目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	
40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理（戦略企画部）	各施策の「県の活動指標」の達成割合	/	80.0%		80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
		-						
40102 広域連携の推進（戦略企画部）	新たに具体的な連携取組を開始した事業数（累計）	/	10件		20件	30件	40件	
		-						

現状と課題

- ①「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」を推進するため、春と秋の「政策協議」を実施するなど、各部局への支援や助言を行いました。また、有識者で構成される「三重県経営戦略会議」を開催し、県政の政策課題について意見交換を行いました。引き続き、各施策の目標達成に向けて、的確な進行管理を行っていく必要があります。
- ②「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進行管理を図るため、「平成28年版三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略・検証レポート」を作成しました。検証レポートの作成にあたっては、三重県議会、三重県地方創生会議及び同検証部会からご意見をいただきました。検証結果をふまえ、取組の改善等を図るとともに、必要に応じて、総合戦略の改訂版を作成する必要があります。
- ③「三重県国土強靭化地域計画」の推進にあたり、「三重県国土強靭化地域計画実績報告書」の平成28年版を作成し、平成28年6月に公表しました。引き続き、「三重県国土強靭化地域計画」の的確な進行管理を行っていく必要があります。
- ④みえ県民意識調査については、県政運営に活用されるよう、第5回調査結果の分析を行い、平成28年9月に分析レポートを公表しました。こうした分析結果をもとに、適切に調査を実施していく必要があります。
- ⑤平成29年7月からのマイナンバー制度の本格実施に向けて、システムの機能・安全性や業務運用の手順・効率等を確認する総合運用テストを実施するなど、導入準備を進めるとともに、みえ出前トーク等により、制度の周知・広報に努めました。引き続き、個人情報保護等に配慮しつつ、的確に運用していく必要があります。
- ⑥平和啓発事業については、未来を担う若い世代をはじめとする多くの皆さんに、改めて平和の尊さと大切さについて考えていただく機会として、全国戦没者追悼式への子ども代表団の派遣や、伊勢志摩サミットを機に開催された「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」への共催、平和啓発パネル展の開催などを行いました。今後も引き続き、戦争の悲惨な実態と教訓を風化させることなく、平和の尊さ、大切さを発信していく必要があります。
- ⑦知事と教育委員会が協議を行う「総合教育会議」を開催するなど、各部局の人づくりにかかる施策の総合調整に取り組みました。引き続き「教育施策大綱」に掲げる理念の実現に向けて、その基本方針をふまえた教育・人づくり政策の計画的な推進を図る必要があります。
- ⑧全国知事会や他府県等と情報共有・意見交換を行うとともに、地方の視点からの政策課題の解決に必要な国の制度創設・改正等について、国に提言・提案活動を実施しました。今後も引き続き、県境を越えて取り組むべき広域的な課題に対して、より効率的、効果的に対応していくため、全国知事会等と連携しながら、国等に対して地方の実情に応じた提言・要望を行っていく必要があります。

平成 29 年度の取組方向

- ①「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」に掲げる目標達成に向けて、平成 28 年度の取組成果や課題をふまえ、知事と部局長とが平成 29 年度の取組方針等を協議する「春の政策協議」を実施し、計画の進捗状況等をとりまとめた「成果レポート」を作成するとともに、平成 30 年度の取組に向けて、「秋の政策協議」を実施し、「三重県経営方針(案)」を策定します。こうした取組を通じて、各部局に対し、必要な支援や助言を行うなど、的確な進行管理を行います。また、「三重県経営戦略会議」を開催し、県政の政策課題について有識者と意見交換を行います。
- ②「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標及び重要業績評価指標の達成に向けて、平成 28 年度の取組成果や課題の検証を行い、「平成 29 年版三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略・検証レポート」をとりまとめるなど、的確な進行管理を図ります。
- ③「三重県国土強靭化地域計画」の推進に向けて、引き続き、各部局の取組状況の把握に努め、「三重県国土強靭化地域計画実績報告書」を作成するなど、的確な進行管理を行っていきます。
- ④みえ県民意識調査については、設問等の改善を行ったうえで第 7 回調査を実施します。設問等の改善にあたっては、過去 6 回の調査結果の推移や第 6 回調査の詳細な分析結果をふまえ検討していきます。
- ⑤平成 29 年 7 月からのマイナンバー制度の本格実施に向けて、システムの機能・安全性や業務運用の手順・効率等を確認する総合運用テストを、引き続き、関係部局が連携して行うとともに、県民の皆さんのが安心して利用できるよう、制度の運用・広報に取り組んでいきます。
- ⑥伊勢志摩サミットにおいて各国首脳から平和のメッセージが発信されたことを契機として、未来を担う若い世代に、被爆地の若者との交流などを通じて、平和の尊さや大切さを考え、平和への想いをより一層強めてもらう機会を生み出すよう取り組んでいきます。
- ⑦知事と教育委員会が協議を行う「総合教育会議」の開催等を通じ、各部局の人づくりにかかる施策の総合調整を行い、「教育施策大綱」に掲げる理念の実現に向けて、その基本方針をふまえた教育・人づくり政策の計画的な推進を図ります。
- ⑧全国知事会や中部圏、近畿ブロック知事会等はもとより、圏域にとらわれず共通課題等を有する他県との連携を進めていきます。また、国の制度改革や予算確保を図るため、国に対して提言・要望を行っていきます。

主な事業

- ① 行動計画進行管理事業【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】
予算額：(28) 4,109千円 → (29) 3,575千円
事業概要：政策協議等を通じて、「みえ県民力ビジョン」の着実な進行管理を図るとともに、「三重県経営戦略会議」を開催し、県政の政策課題について有識者と意見交換を行います。
- ② まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業
【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】
予算額：(28) 971千円 → (29) 669千円
事業概要：三重県地方創生会議及び同検証部会を開催し、取組成果や課題の検証を行い、「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な進行管理を図ります。
- ③ 計画推進諸費【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】
予算額：(28) 4,604千円 → (29) 4,582千円
事業概要：県民の皆さんのが幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。
- ④ 番号制度等整備関係諸費【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】
予算額：(28) 21,832千円 → (29) 15,325千円
事業概要：平成29年7月からのマイナンバー制度の本格実施に向けて、的確な運用を行います。
- ⑤ (新) 未来につなぐ平和発信事業【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】
予算額：(28) - 千円 → (29) 1,786千円
事業概要：未来を担う若い世代が、被爆地の若者との交流を通じ、平和の尊さや大切さへの想いをより一層高める機会となるよう、「平和のつどい（仮称）」を開催します。
- ⑥ 人づくり政策推進費【基本事業名：40101 「みえ県民力ビジョン」の進行管理】
予算額：(28) 512千円 → (29) 408千円
事業概要：知事と教育委員会が協議する「総合教育会議」等を開催し、教育・人づくり政策を計画的に推進します。
- ⑦ 広域連携推進費【基本事業名：40102 広域連携の推進】
予算額：(28) 11,942千円 → (29) 11,915千円
事業概要：全国知事会、日本創生のための将来世代応援知事同盟等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。
- ⑧ 中部圏・近畿圏連携強化費【基本事業名：40102 広域連携の推進】
予算額：(28) 3,384千円 → (29) 3,294千円
事業概要：中部圏知事会や近畿圏ブロック知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。